

## 平成17年度社会実験実施地域について ～ 沖縄からは、平良市が選定されました ～

- 国土交通省では、平成17年度社会実験の実施テーマとして「くらしのみちゾーン・トランジットモール等の社会実験」、「オープンカフェ等地域主体の道活用に関する社会実験」の2テーマに対応する21地域の社会実験の支援に着手します。  
(資料1, 2)  
(参考1, 2)
- 社会実験は、既存制度の大幅な見直しを伴う抜本的かつ斬新な施策について、当該施策を本格実施に移行するにあたり、事前に効果や影響を確認するため場所と期間を限定して試行・評価するものです。
- 平成11年度から平成16年度までに、「道路空間の活用方法」や「自転車・歩行者優先施策」など様々なテーマについて計92件の社会実験を実施しており、このうち26件は実験により試行した施策が本格導入もしくは一部導入されています。
- 沖縄県内からは、「オープンカフェ等地域主体の道活用に関する社会実験」の施策に取り組む地域として、平良市の「中心商店街及び周辺地域」が選定されました。  
(資料3)

平成17年7月5日  
沖縄総合事務局

### <問い合わせ>

沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課 (TEL.098-866-0091)  
課長 たなか まもる 田中 衛 道路計画調整官 とうやま ぜんこう 當山 全浩

## 平成17年度 社会実験実施地域一覧

## 1. 暮らしのみちゾーン・トランジットモール等の社会実験（2件）

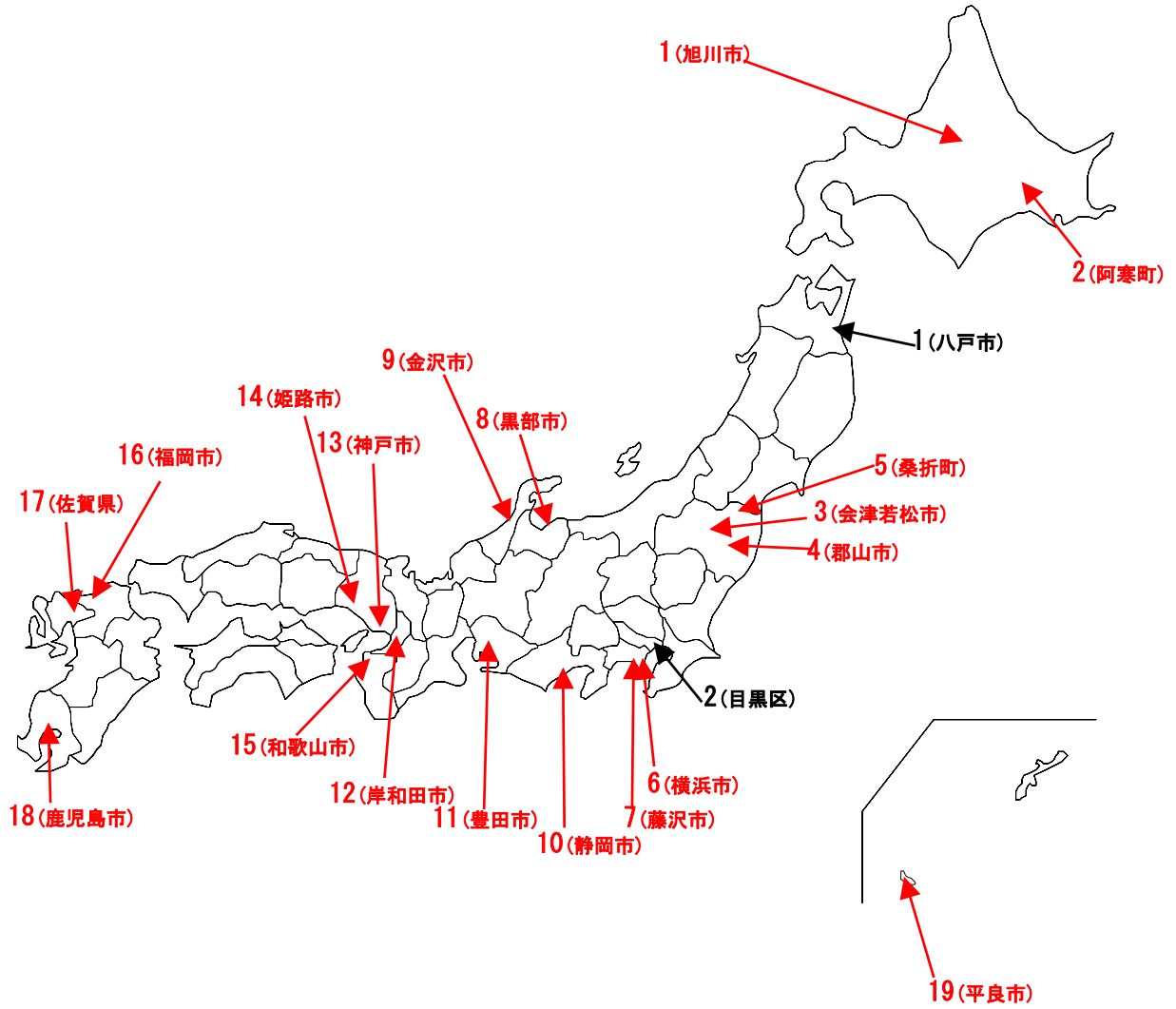
No.	地域	実験名称	実験概要
1	青森県 八戸市	八戸市都心再生にぎわい トランジットモール社会実 験	中心市街地のメインストリートにおいて、トランジットモールお よび歩行者天国の実験を実施するとともに、オープンカフェ、 イベントなど面的なにぎわい創出活動を実施する。
2	東京都 目黒区	共同配送システムを用い た路上荷捌き車削減実験	自由が丘駅周辺エリアにおいて、域外配送貨物を一箇所に 集約し仕分け直す共同配送システムを導入し、地域の歩行 環境向上等の効果や商業者等の満足度について検証する。

## 2. オープンカフェ等地域主体の道活用に関する社会実験（19件）

No.	地域	実験名称	実験概要
1	北海道 旭川市	「旭川北の賑わい回廊」社 会実験事業 ～平和通の 活性化を目指して～	旭川駅前の平和通において、歩行者空間等を活用して飲食 物を提供する休憩所を設置するとともに、フリーマーケット、 回遊を誘導する住民参加型イベントを実施する。
2	北海道 阿寒町	阿寒湖温泉街賑わいのま ちづくり社会実験	阿寒湖温泉街において、商店街の歩道と既存駐車場を活用 してオープンカフェや路上イベントを実施するとともに、町内 の各駐車場と商店街等を周回する循環バスを運行する。
3	福島県 会津若松市	神明通りオープンカフェ事 業	アーケードのある商店街である神明通りにおいて、歩行空間 を活用したオープンカフェおよび賑わい創出のためのイベン トを実施する。
4	福島県 郡山市	郡山にぎわい・夢カフェ社 会実験2005	郡山駅西口周辺の中町・大町・駅前大通りににおいて、オー プンカフェ、賑わい創出のためのイベント、共同販売促進事 業、自転車の降車通行ルールづくり等を実施する。
5	福島県 桑折町	奥州・羽州街道 桑折茶屋 社会実験	旧奥州・羽州街道沿いの中心商店街において、道路空間を 活用した街道茶屋を実施するとともに、物産品の販売や各 種イベント等の街の賑わい創出活動を実施する。
6	神奈川県 横浜市	日本大通りオープンカフェ 社会実験	市の中心地区に位置する日本大通りににおいて、歩道を活用 した常設的なオープンカフェおよびイベントなどの街の賑わ い創出活動を実施する。
7	神奈川県 藤沢市	市街地活性化を目的とし たオープンカフェの運営実 験	藤沢駅北口サンパール広場および近隣商店街（藤沢銀座土 曜会）の歩行者天国等において、オープンカフェやイベント活 動、地域情報の発信を行い、来街者の回遊性を創出する。
8	富山県 黒部市	公民協働による賑わいと 憩いの空間づくりの社会 実験	市内の都市計画道路の「祝祭空間」において、オープンカ フェや商店街によるイベント等を開催し、地域住民が主体とな る道路空間活用ルールの仕組みづくりを実施する。
9	石川県 金沢市	金沢アートアヴェニューで のオープンカフェ実験	市内のシンボルロード（広坂通り）において、オープンカ フェを実施するとともに、連動して路上アートマーケット等の街 の賑わい創出イベントや自転車利用促進活動を実施する。
10	静岡県 静岡市	中心商店街の回遊性を高 めるための道のにぎわい 創出実験	静岡駅北口周辺において、歩道を活用したオープンカフェを 実施するとともに、中心市街地の情報を提供するサテライト ポストを設置し、街の魅力や回遊性の向上を図る。
11	愛知県 豊田市	中心市街地の活性化に資 するITオープンカフェ	豊田市駅前の歩行者専用道路において、公共交通情報や 商店情報などの周辺地域情報の提供をリアルタイムに行う オープンカフェを実施する。
12	大阪府 岸和田市	みち活用のまちづくり 花 と光のオープンカフェ社会 実験	岸和田駅前の歩行者専用道路において、オープンカフェを 継続的に実施し、その収益をイルミネーション等のまちづくり 活動資金に充当する収益還元システムの構築を図る。

No.	地域	実験名称	実験概要
13	兵庫県 神戸市	三宮・元町オープンカフェ	市内の三宮中央通りおよび神戸元町商店街において、オープンカフェを実施するとともに、その収益を明確化し、美化活動等公共への還元方式を確立する。
14	兵庫県 姫路市	中心市街地再生に向けた公共空間を活用した賑わい創出実験	姫路駅前的大手前通りおよびアーケード商店街において、広幅員歩道を活用したオープンカフェを実施するとともに、公共空間を活用する際の維持管理の仕組みを確立する。
15	和歌山県 和歌山市	和歌山まちなか滞留空間創出社会実験	市内の京橋プロムナードにおいて、飲食物を提供するオープンカフェや音楽イベント、写真展等を実施し、快適な滞留空間の創出の可能性や人の流れの誘導効果を検証する。
16	福岡県 福岡市	お外に出よう プロジェクト in 美野島	市内の美野島通り等において、車道の一方通行化・歩行者天国化を行い、一体的に道端カフェ・フリーマーケットや賑わいイベントを開催し、その有効性等を検証する。
17	佐賀県	道の駅利用の質的向上に資する社会実験	佐賀県内の道の駅6箇所において、身障者用駐車場の適正な利用を促進するため、看板設置や駐車マスの着色等のマナーアップ対策を実施し、その有効性を検証する。
18	鹿児島県 鹿児島市	天文館中央地区アメニティ空間づくり社会実験 ～道路空間の新たな活用による中心市街地の再生～	天文館地区の中心通り等において、オープンカフェ、ワゴンセール、イベント、道路清掃パトロール等を実施し、これらの中心市街地活性化施策を効果的に反復して実施するための仕組みづくりの検討する。
19	沖縄県 平良市	にぎわいといやしのまちなかストリート活用事業	市内の中心商店街において、歩道や駐車場等を活用して、オープンカフェやストリートマーケット等を実施し、街のにぎわい再生のためのいやしとゆとり空間を確保する。

# 平成17年度 社会実験実施地域一覧



← 暮らしのみちゾーン・トランジットモール等  
 ← オープンカフェ等地域主体の道活用

## くらしのみちゾーン・トランジットモール等の社会実験

### 【施策の概要】

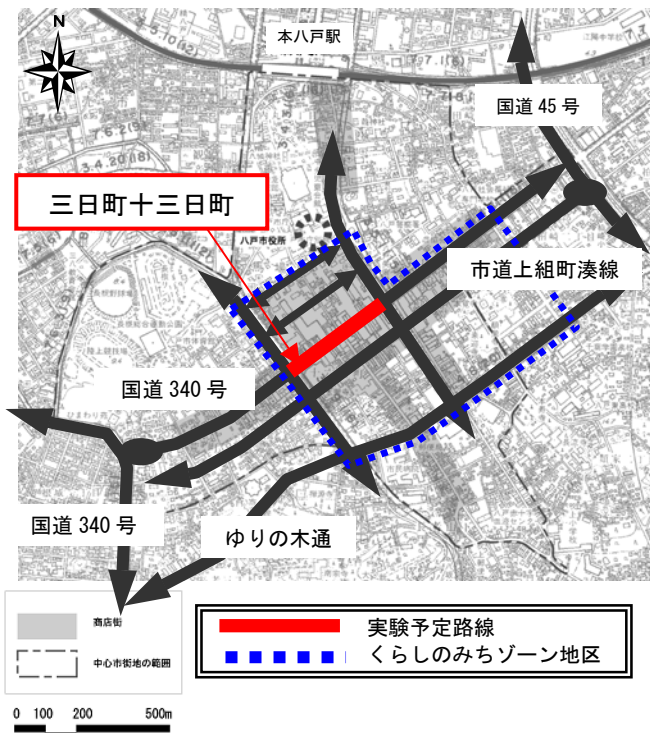
「くらしのみちゾーン」は、外周を幹線道路に囲まれている等のまとまりのある住区や中心市街地の街区などにおいて、警察と連携して一般車両の地区内への流入を制限して身近な道路を歩行者・自転車優先とし、併せて無電柱化や緑化等の環境整備を行って、交通安全の確保と生活環境の質の向上を図ろうとする取組みです。

「トランジットモール」は、中心市街地のメインストリート等で警察と連携して一般車両の利用を制限して、歩行者・自転車とバスや路面電車などの公共交通機関の利便性を高め、街の賑わいを創出しようとする取組みです。

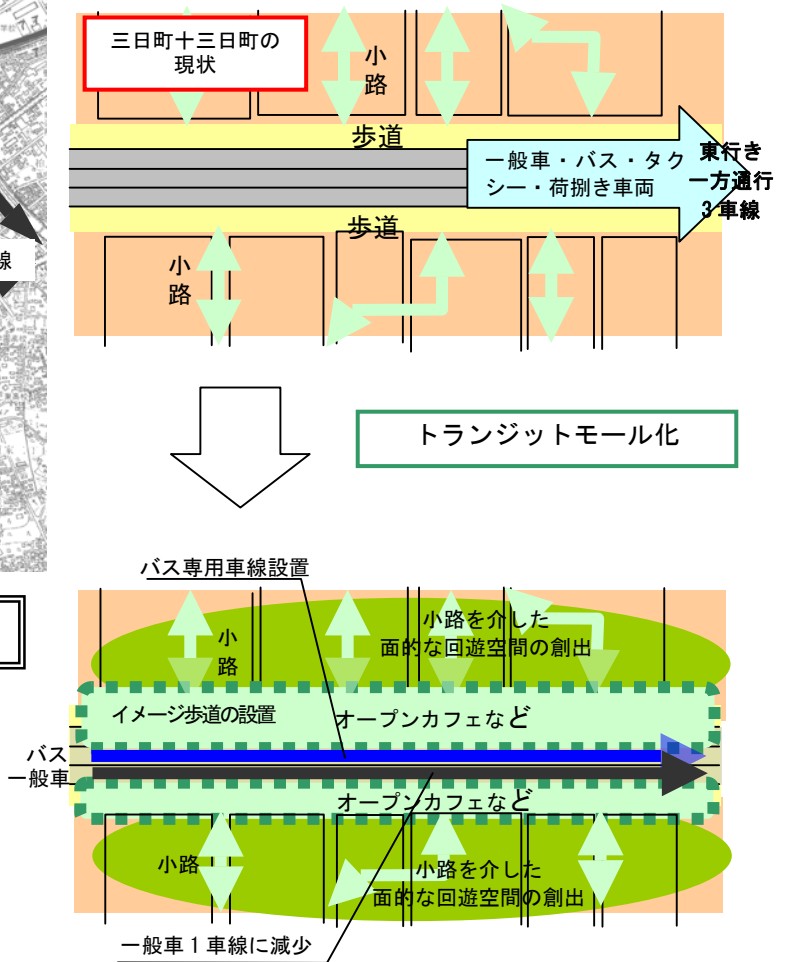
### 【代表事例】

青森県八戸市：八戸市都心再生にぎわいトランジットモール社会実験

中心市街地のメインストリートにおいて、トランジットモールおよび歩行者天国の実験を実施するとともに、オープンカフェ、イベントなど面的なにぎわい創出活動を実施する。



現況写真（三日町十三日町）



# オープンカフェ等地域主体の道活用に関する社会実験

## 【施策の概要】

近年、地域の活性化、都市における賑わいの創出などの観点から、地方公共団体や商店街などが協力して、地域が一体となってイベントを開催するという取組みが各地で行われており、道路もこうしたイベントを通じた活用の場として注目されています。

「オープンカフェ等地域主体の道活用」は、地方公共団体やNPO等が、地域のニーズや実情に応じて、道路空間をより柔軟に活用して行う地域活動（オープンカフェなど）の円滑化を図る取組みです。

## 【代表事例】

神奈川県横浜市：日本大通りオープンカフェ社会実験

市の中心地区に位置する日本大通りにおいて、歩道を活用した常設的なオープンカフェおよびイベントなどの街の賑わい創出活動を実施する。



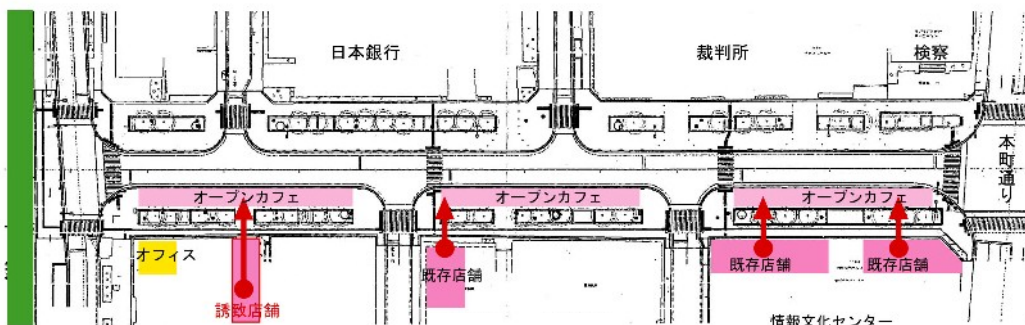
日本大通りオープンカフェ計画図



現況写真（日本大通り）



オープンカフェ設置イメージ



## 平成 17 年度 社会実験実施地域の検討経緯について

平成 17 年度社会実験の実施地域の検討経緯は下表のとおり、「社会実験の推進に関する懇談会（座長：東京海洋大学 高橋洋二教授）」を開催し、実験内容等について御意見をいただきました。

平成 17 年度 社会実験実施地域の検討経緯

3 月 4 日	公募要領公表
4 月 1 日	公募開始
4 月 28 日	公募締め切り
6 月 2 日	社会実験の推進に関する懇談会開催
7 月 日	プレスリリース

## 平成 17 年度 社会実験実施地域の概要

## 【平成 17 年度 応募主体別応募件数】

年度 応募主体	H17	
	応募件数	実施件数
地方自治体	6	3
地方自治体が主体となっている協議会等	10	5
NPO や民間等が主体となっている協議会等	20	13
計	36	21

注：今回選定されなかった申請について、今後、関係機関との調整など実験を行う諸準備の整ったものについては、追加を行う予定です。

## 【これまでの応募主体別応募件数】

年度 応募主体	H11		H12		H13		H14		H15		H16	
	応募件数	実施件数	応募件数	実施件数	応募件数	実施件数	応募件数	実施件数	応募件数	実施件数	応募件数	実施件数
地方自治体	8	4	14	4	25	11	27	11	18	10	16	13
地方自治体が主体となっている協議会等	5	2	7	4	1	0	3	1	10	6	8	5
NPO や民間等が主体となっている協議会等	1	0	4	1	10	3	6	2	11	4	11	11
計	14	6	25	9	36	14	36	14	39	20	35	29



【平成17年度 テーマ別応募件数】

応募主体	年 度	H17	
		応募件数	実施件数
くらしのみちゾーン・トランジットモール等の社会実験		6	2
オープンカフェ等地域主体の道活用に関する社会実験		30	19
計		36	21

注：今回選定されなかった申請について、今後、関係機関との調整など実験を行う諸準備の整ったものについては、追加を行う予定です。

【これまでのテーマ別実施件数】

テーマ	年 度	H11	H12	H13	H14	H15	H16
		実施件数	実施件数	実施件数	実施件数	実施件数	実施件数
歩行者・自転車優先施策 (くらしのみちゾーン・トランジットモール)		0	0	0	1	11	9
地域主体の道活用 (オープンカフェ等)		1	1	2	1	4	19
公共交通機関の利用促進		4	3	3	1	1	0
観光地の交通円滑化		1	1	3	3	0	0
自転車利用環境の向上		0	3	1	3	0	0
物流・駐車対策		0	1	3	0	2	0
その他の施策		0	0	2	5	2	1
計		6	9	14	14	20	29

## 平成 17 年度社会実験 申請概要

実施地域	実験名称	申請主体
沖縄県 平良市	にぎわいといやしのまちなかストリート活用事業	平良市
<b>【実験概要等】</b>		
<b>地域の現状及び課題</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 中心市街地において、空き地、空き店舗が増加し、通行量が減少している。</li> <li>② 中心市街地において街路事業が進行しており、ゆとりのある歩行者空間が確保されつつある。</li> </ul>		
<b>実験の目的及び概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 中心市街地のにぎわい再生のため、いやしとゆとり空間を確保して人を誘導する。</li> <li>② 空き地と一体的に利用し、オープンカフェ、市場やフリーマーケット、パフォーマンスのためのイベントスペースとして活用する。</li> <li>③ 夜店祭り等と合わせて実施し、以降土日での定着を図る。</li> </ul>		
<b>実験の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ストリートを利用したオープンカフェの実施（土日に限定） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 下里通り、市場通り、中央通り、西里通りにオープンカフェを設置</li> <li>② オープンカフェを開催し、飲料等を提供（隣接店舗からのテイクアウト）</li> </ul> </li> <li>(2) 歩道や駐車場等を利用したイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 下里通り・市場通りの歩道や西里通り・中央通りの駐車場等を利用して開催</li> <li>② 地域住民、地域団体の参加により、ストリートマーケット、フリーマーケット、農産物朝市やその他のイベントを開催</li> </ul> </li> </ul>		
<b>実験期間</b> 平成 17 年 9 月～12 月 約 32 日間（土日のみ）		
<b>実施体制</b>		
<p>構成員：平良市、沖縄宮古商工会議所、宮古観光協会、宮古青年会議所、西里大通り商店街振興組合、下里通り商店街振興組合、市場通り商店街振興組合</p>		
<b>他機関との調整</b>		
<p>道路管理者（県・市）：調整済、警察：調整済、地元関係者：調整済</p>		
<b>その他特記事項</b>		
<p>特になし</p>		

【位置図・実験概要図】

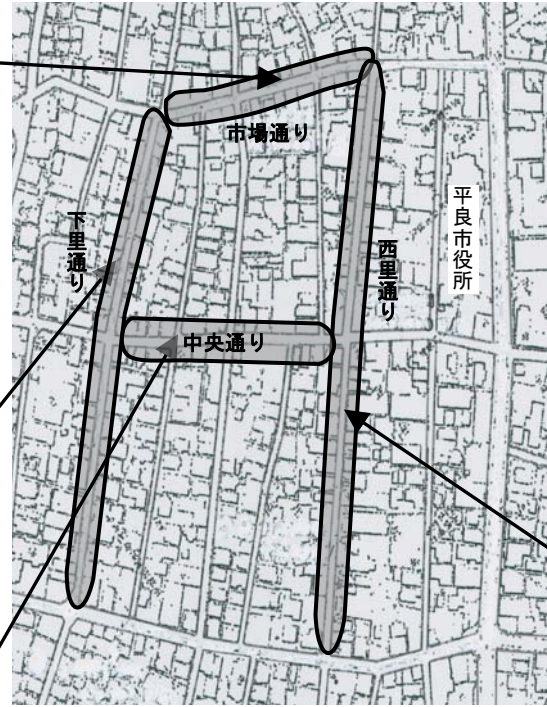
現況写真



現況写真



現況写真



現況写真



オープンカフェ (イメージ)



フリーマーケット (イメージ)

